

話し方を振り返る

1 指導のねらい（身に付けさせたい力）

- ①発表をする際に気をつけることについて理解することができる。
- ②会話の内容を踏まえ、自分自身の発表についての考えをもつことができる。

2 指導の実際

学習活動と発問（ 発 は発問）	指導上の留意点と評価（ 評 は評価）
<p>(1) 本時のねらいを確かめる。</p> <p>(2) 資料【発表についての二人の会話】を読む。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>発 二人の会話を参考に、発表の内容が伝わりにくくなる原因を見付けましょう。</p> </div> <p>(3) 内容が伝わりにくくなる原因を資料から読み取る。</p> <p>(4) 「発表」の経験について話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>発 発表をするときに困った経験はありますか。「話し手」と「聞き手」の側にたってそれぞれ考えてみましょう。</p> </div> <p>(5) 自分自身の発表について考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>発 あなたは自分自身の発表についてどう思いますか。自分の経験を振り返り、次の条件に合わせて書きましょう。</p> </div> <p>(6) 学習したことを基に、発表の仕方を工夫する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の配付と音読 (一人読み→ペアで役割読み等、読み方を工夫する。) ・会話に線を引かせるなどして、原因を二つ簡潔にまとめさせる。 評 必要な情報を読み取り、簡潔にまとめてかくことができたか。 ・適宜、ペアやグループになって話し合わせてもよい。 話し手…緊張する、早口になる、舌がまわらずつかえる、など。 聞き手…声が小さくて何を言っているかわからない、など。 評 話し手と聞き手という立場で考えることができたか。 ・書き方の条件を確かめ、自分の意見を書かせる。 ・グループになり、回し読みをするなどしてお互いの意見文に感想をもつ。 ・よく書けている物を全体で取り上げて、評価し合う。 評 条件に合わせて自分の考えを書きまとめているか。 ・「模擬ニュース原稿」を用意して、声量や話す速度などに気を付け、原稿を読む活動をしてもよい。

あなたの考え	発表するとき困ったこと
【話し手側】	
【聞き手側】	
友だちの考え	
【話し手側】	
【聞き手側】	

〈資料〉発表についての二人の会話

浅田さん

わたし今度、全校集会で意見発表をするの。あなた、去年の発表者よね。話や発表の内容が伝わりにくくなるのはどんなことが原因だと思う。何かいいアドバイスないかしら。

安藤さん

ああ、「私の思い」の発表ね。でも、代表を決める学年の発表会ではなかなかわかりやすかったわよ。ただし早口だったわね。

浅田さん

そうなの。実はわたし生徒会の委員長をしているんだけど、委員会の集まりで説明している途中に後輩から「えっ、何て言ったのですか。」とか「もう一度言って下さい。」とよく質問されるのよ。そうやって急に言われるとますますペースが乱されちゃって……。

安藤さん

確かに、他の誰かから急に言葉をはさまれるとだめよね。でも、今度のは発表だけで、途中で質問される時間はないから、頑張つてね。ただ、あまり時間を気にしすぎて早口にならないように気をつけてね。

浅田さん

そうよね。発表するときには、声量にはいつも気をつけているんだけど、話す速さはどういう意識するのを忘れてしまうの。

安藤さん

なるほどね、声量も大切よね。声が小さかったら、わかりにくくなるもの。話す速さのほうは、めやすとして、一般的に一分間に三百字が聞きやすいそうよ。去年先生からアドバイスをもらったことだけど。いい発表になるよう期待してるわ。

浅田さん

ありがとう。当日までにもう一度練習しておくわ。ストップウォッチを使って、一分間に三百字というのも測定しておこうと。

自分自身の発表について考える

組 番 名前

140字

100字

- 次の条件に合わせて書きましょう。自分でできたかチェックしましょう。
- 学級などみんなの前で自分が発表した経験とその内容について書く。
 - 自分の経験からよりよい発表をするために、発表の方法や内容について気をつけたいことについて書く。
 - 100字以上140字以内で書く。
 - 原稿用紙の書き方にしたがって書く。

全校集会で意見発表をすることになった浅田さんが、去年の発表者の安藤さんにアドバイスをもらっています。次の二人の会話を読んで、あとの問いに答えなさい。

【二人の会話】

浅田さん わたし、今度、全校集会で意見発表をするの。あなた、去年の発表者よね。話や発表の内容が伝わりにくくなるのはどんなことが原因だと思う。何かいいアドバイスないかしら。

安藤さん ああ、「私の思い」の発表ね。でも、代表を決める学年の発表会ではなかなかわかりやすかったわよ。ただ少し早口だったわね。

浅田さん そうなの。生徒会の委員長として委員会の集まりで説明している途中に、後輩から「えっ、何て言ったのですか。」とか「もう一度言ってください。」とかよく質問されるのよ。そうやって急に言われると、ますますペースが乱れちゃって……。

安藤さん 確かに、他の誰かから急に言葉を [] とだめよね。でも、今度のは発表だけで、途中で質問される時間はないから、頑張ってるね。ただ、あまり時間を気にしすぎて早口にならないように気をつけてね。

浅田さん そうよね。発表するときには、声量にはいつも気をつけているんだけど、話す速さはいつい意識するのを忘れてしまったの。

安藤さん なるほどね、声量も大切よね。声が小さかったら、わかりにくくなるもの。話す速さのほうは、目安として、一般的に一分間に三百字が聞きやすいそうよ。去年先生からアドバイスをもらったことだけ。いい発表になるよう期待してるわ。

浅田さん ありがとう。当日までもう一度練習しておくわ。ストップウォッチを使って、一分間に三百字というのもそくていしておこうと

一 部「そくてい」を漢字で書きましょう。

二 [] は次のア、イのうち、どちらが正しいでしょうか。正しいほうの言葉を書き、その理由を十五字程度で説明しましょう。

ア、はさまれる イ、にごされる

三 内容が伝わりにくくなるのはどんな問題（原因）があるといえるでしょう。二人の会話を参考に簡潔に二つ書きましょう。

四 あなたは自分自身の発表についてどう思いますか。自分の経験を振り返り、次の条件1から条件4にしたがって書きましょう。

条件1 学級などみんなの前で自分が発表した経験とその内容について書くこと。

条件2 自分の経験からよりよい発表をするために、発表の方法や内容について気をつけたいことについて書くこと。

条件3 百字以上百四十字以内で書くこと。

条件4 原稿用紙の書き方にしたがって書くこと。

一

二

三

四

Blank box for answer 1

Blank box for answer 2

Blank box for answer 3, labeled (理由)

Blank box for answer 4

Grid for writing answers, consisting of 7 columns and 20 rows of boxes with dashed lines.

140字

100字

- ◎ 出題のねらい
- ・ 言語や言語文化に関する知識・技能を身につけ、文や文章の中で適切に用いることができる。
 - ・ 説明的な文章を読んで、必要な情報を読み取り、簡潔にまとめて書くことができる。
 - ・ 条件に合わせて自分の考えを書きまとめる。

【解答例】

一 測定

二 (答え) ア (理由) 話の途中で口出しをしているから。

三 (例) 声量 話す速さ

四 (例・1)

わたしは地区ごとの廃品回収について説明するとき、うまく伝えられずに一年生を困らせたことがある。声量や話す速さもとても大切だと思いが、相手に何かを説明するときにはひとつひとつの内容を簡潔にし、間を工夫することも大切だと感じた。

(例・2)

わたしは総合的な学習で内容を十分練らないまま発表し、途中からしどろもどろになった経験がある。全体の前で発表をするときには、どのような内容をどんな順番で伝えたいかを事前にまとめておかなくてはならないと強く思った。

* 採点基準 問題用紙の四つの条件にしたがっていること。段落の有無についてはどちらでも可。